

## 第41回 友呂岐会のご案内

高橋正美

小山昇

谷中章

～原子力発電所施設見学と、漁港のとれとれのお買い物を楽しむ！～

快い秋風が頬をなでる好季節の頃、皆様方にはお変りございませんでしょうか？

今回は、大飯原子力発電所と原子力研修センターを見学し、原子力エネルギーについて学ぶ、及び、舞鶴港とれとれセンターのお買い物を楽しむを、下記の通り計画致しましたのでご案内致します。ご夫婦おそろいでお気軽にご参加下さい。お待ちしております。

### 記

日	時	平成20年11月27日(木曜日)
行き先		関西電力(株) 大飯原子力発電所&原子力研修センター
集合場所		寝屋川市 八坂公民館前
集合時間		午前 7時45分 * 8時出発です、時間厳守でお願いします
予定		8:00～ 八坂公民館前出発
		10:30～12:00 原子力研修センター見学
		12:30～13:20 昼食 お食事処「こはら」
		14:00～15:00 大飯原子力発電所見学
		16:00～16:30 お買い物 舞鶴港とれとれセンター
		19:00頃～ 八坂公民館前着、解散
交通便		大型観光バス 2台 バスカイドさん添乗します * 関西電力(株)様のご好意で負担提供
参加費		3,000円(昼食代、保険代、写真代、他)
申し込み方法		最寄の郵便局で払込み取扱い票に、下記口座番号、加入者名、及び振込人の〒、住所、氏名、電話番号、を記入の上払込んで下さい。 注1) 振り込み手数料は、各自、個人負担でお願いします。 注2) 夫婦又は複数者の申し込みは、通信欄に必ず同伴者の氏名、年齢を、記入して下さい。
	口座番号	<input type="text"/>
	加入者名	寝屋川友呂岐会
申し込み締切		平成20年11月6日(木) 先着80名で締め切らせていただきます。 * 予約関係が有りますのでできるだけ早く参加申し込み下さい。
取消し日		平成20年11月17日(月) 以降は参加費の返金は致しません。
お問い合わせ		お世話役 高橋正美 (TEL/FAX )及び 小山昇 (TEL/FAX )又は 谷中章 (TEL/FAX )迄
その他		雨天決行します。

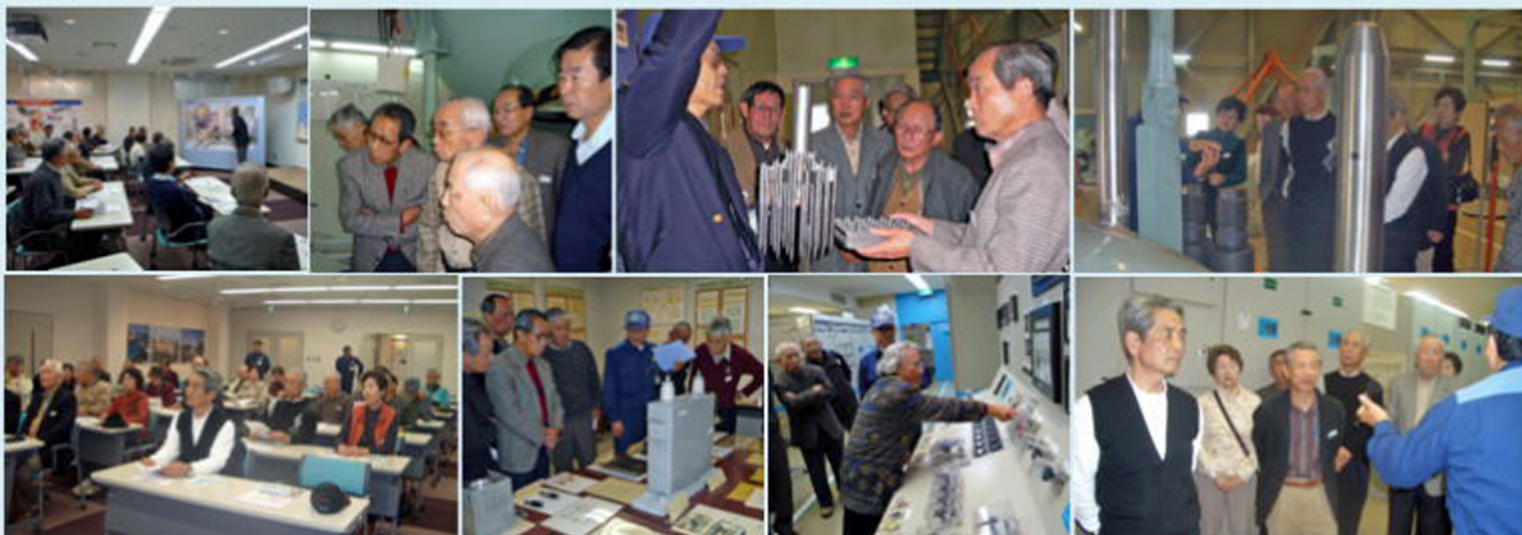
# 第41回 友呂岐会

原子力研修センター ☑  
お食事処「こはら」(昼食) ☑  
大飯原子力発電所 ☑  
舞鶴とれとれセンター(お買い物)

2008年11月27日

原子力研修センター見学

伊藤支部長挨拶  
シートベルト着用の為  
前を向いての挨拶



原子力研修センターで 1号車集合写真(午前)



原子力研修センターで 2号車集合写真(午後)

お食事処「こはら」でカニ料理



大飯原子力発電所見学



とれとれセンター



大飯原子力発電所で 2号車集合写真(午後)



大飯原子力発電所で 1号車集合写真(午後)

# 定例行事

## 第四十一回 友呂岐会

昨年11月27日関西電力大飯原子力発電所の見学会が会員80名の参加で実施されました。

今回は関西電力守口営業所のご協力で実現した見学会でした。車中関西電力準備のクイズで長旅を忘れ発電の事を勉強させてもらいました。原子力発電が「圧倒的に」安く出来る事など知識を拡大すると共に深める事が出来ました。



大飯原子力発電所  
研修センター

大飯発電所の付属施設の原子力研修センターには発電設備の模型があり、それを使い職員の研修訓練を行うと共に見学者へは発電のシステム、安全対策等の解説をしています。

原子力発電は核分裂で発生する高温を利用して発電をします。同時に発生する放射能を密封する等絶対的の安全確保を第一とする姿勢も確認できました。

本物の発電所見学はテロ対策のため建物内には入れずバスの中から見学しました。広大な敷地に驚き、自然の海水をうまく利用しているのには感心しました。

射能を密封する等絶対的の安全確保を第一とする姿勢も確認できました。



熱心に見学  
体験する参加者

原子力発電の是非は個人の判断に任せるしかありませんが、行政や電力会社は住民の合意を得る為原子力発電の長所・短所、他の手段との比較等の情報を公開して欲しいと思いましたが、日頃何気なく使っている電気について考える時間を持つ意義ある一日でした。

## 第二二回 史跡巡り

11月13日、交野シリーズ第3弾として企画実施しました。参加者は43名で星

田、南星台、妙見坂地区を廻りました。史跡として降星伝説の星の森、妙見宮、光林寺の外、義晴地藏寺などを訪れ解説を聞きました。今回の史跡巡りでは特に印象深かったのは徳川家康にまつわる史跡です。



本能寺の変の際、星田の平井氏は命からがら逃げのびる家康をかばい、食事の世話や道案内を勤めると共に後年、大坂夏の陣では家康のために陣を提供するなど大きな貢献をしました。現在、平井家の隣にそのことを詳しく書いた石碑が残っています。歴史にIFはありませんが、もし平井氏の援助がなければ徳川幕府は成立せず、日本史は変わっていたのでは？などと空想すると実に楽しく、興味を一段と深めた一日でした。

## レクリエーション 湯郷温泉方面

十月二十三日、恒例の秋レクバス二台が七二名の参加

者に乗せて岡山県湯郷温泉に向かいました。



最初の目的地は柵原(やなはら) 鉱山資料館。戦後の日本を支えた鉱山の一つで、硫化鉄の貴重な採掘所であり昭和天皇も行幸されたという。採掘現場だけでなく当時の人々の生活も分かり、ナショナルの懐かしい宣伝ポスターも貼ってありました。参加者は鉱石を持ってみてその重いのに驚いていました。

資料館の前は公園になっていて吉ヶ原駅舎や電車もそのまま残され、とても気持ちの良い公園です。この日の資料館案内者のお一人は娘さんが寝屋川市教育委員会にご勤務とのこと、私たちの鉱山訪問は何かの導きがあったのかも知れません。



湯郷温泉の中央に位置する湯郷グランドホテルには豪華な食事が待っていました。テーブルの上に、ところ狭しと並んだ土地の食材料理をゆったりと楽しみました。また併せてバス中のゲーム、寝屋川支部特製のクイズなどの入賞者表彰も行いました。本年度施行の道路交通法改定で高速道路上の車内での立ち動きが禁止になり、賞品渡しは昼食時としました。

さて、食後は温泉に入ったり、足湯でワイワイ楽しまれた方、それぞれゆったりし、次の楽しみ、漬物の館でのお買い物に向かいました。旅の買物は何と言ってもその土地の味を買うことに、この時間を最大の楽しみにして参加された方もおられたようでした。

湯郷を離れ南へ三十分、山中に整然とたたずむサツポロワイン岡山ワイナリーへ到着しました。ここでは設備はお休みでしたが種々のワインが試飲でき、中には値のはるボトルを念入りにお試しになって紅顔になった方も、たくさんの方が好みに合った銘柄を買って楽しまれたようです。

本日の天気は「雨」とい

うことでしたが、昨年同様バス移動中は雨、目的地では不思議にもあがっているという幸運に恵まれ、寝屋川支部にはお天気の神様が付けていてくださったようです。平成21年10月の秋レクをお楽しみに！

## 松愛会書道部へのお誘い

毎月第2第4火曜日10時より松心会館で毛筆、硬筆を主体に研修しています。今回は特に新しい会員を募集します。御家族の入門も大歓迎です。尚ご希望により実用書、篆刻、大津絵等も対応します、お気軽にお出かけください(連絡先)

松本…822-9091  
中西…823-7788

## 寝屋川水墨三人会作品展

期日…5月15日(金) ~ 5月20日(水)  
時間…10:00 ~ 19:00  
最終日のみ17:00閉館  
場所…寝屋川市立市民ギャラリー

(京阪寝屋川駅前 アドバンス寝屋川3F) 多数の皆様のご来場をお待ちしています。 熊木征二



雄風(虎)